

2026年度

NINJAL日本語教師セミナー(海外)

参加
無料

学習者の作文をどう評価するかーフランス語話者を中心にー

9月12日(土) 9:30-12:40(フランス現地時間) 16:30-18:30(日本時間)

会場: パリ・シテ大学 481c教室(対面20名)/オンライン開催(定員200名)

※1 後半の研修時(現地時間11:40-12:40/日本時間18:40-19:40)は対面のみ開催となります。

※2 講演はすべて日本語で行われます。



フランスにおける日本語教育の歴史は長く、西欧有数の日本語学習者・教師・教育機関を擁する。一方で、フランス語を母語とする日本語学習者を対象とした学習者コーパスは少なく、とくに縦断的なデータを備えたコーパスは、これまで十分に整備されてこなかった。

本セミナーでは、現在、国立国語研究所で構築・公開を進めている書き言葉学習者コーパス W-CoLeJa のうち、フランス語話者のデータの概要を紹介する。あわせて、その分析結果を紹介し、フランス語母語話者の日本語学習者が直面する課題の一端を、一般の日本語母語話者による評価という観点から検討する。さらに、学習者縦断コーパスを用いた研究の可能性について、現地の大学等で日本語教育に携わる先生方とともに考える機会としたい。



Conference presentation 前半の部 (ハイブリッド開催)

9:30-9:40 開会の挨拶

中島 晶子 (フランス日本語教師会)

9:40-10:10 「日本語学習者縦断作文コーパス (W-CoLeJa) の紹介」

石黒 圭 (国立国語研究所)

10:10-10:20 休憩

10:20-10:40 「印象評価から見たフランス語話者の作文の特徴」

中村 有里 (国立国語研究所)

10:40~11:00 「過程的評価から見たフランス語話者の作文の困難点」

石黒 圭 (国立国語研究所)

11:00~11:20 「主観評価から見たフランス語話者の作文の魅力」

朱 雅蘭 (国立国語研究所)

11:20-11:30 前半の部の総括・質疑応答

11:30-11:40 休憩



Workshop 後半の部 (対面のみ)

11:40~12:30 研修「フランス語話者の作文をどう評価するか」

石黒 圭、中村 有里、朱 雅蘭 (国立国語研究所)

12:30-12:40 閉会の挨拶

杉江 扶美子 (フランス日本語教師会)



石黒 圭
(国立国語研究所・教授)

1 参加申込

フォームよりお申込みください。

URL : <https://forms.office.com/r/V9JTUEVSTb>

締切 : 2026年9月1日(火)

※ 先着順のため、定員に達した場合早めに締め切らせていただく場合がございます



2 お問い合わせ

国立国語研究所 (※ メールアドレスの[at]を@に置き換えてください。)

プロジェクト窓口担当 E-mail : [y.nakamura\[at\]ninjal.ac.jp](mailto:y.nakamura@ninjal.ac.jp)